

噴火への備えできていますか？

伊豆・小笠原諸島地域には
日本の活火山の約20%が存在しています。
中でも特に活動が活発な三宅島では17～22年の間隔で
大規模な噴火が起きています。また、2021年8月には
小笠原諸島で大規模な海底火山の噴火が起きました。

近年の伊豆・小笠原諸島の火山活動

島名	年	現象
伊豆大島	1990年	水蒸気噴火
新島	2011年	地震
神津島	2011年	地震
三宅島	2013年	噴火、地震
八丈島	2002年	地震、地殻変動
伊豆鳥島	2002年	マグマ噴火
西ノ島	2019年～2020年	噴火
硫黄島	2016年	水蒸気噴火



気象庁ホームページ参照
(<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>)

火山活動による噴火、地震、津波などに対して
十分な対策をとることは難しいですが、
園芸施設共済は被害に対する備えの一助になります。
園芸施設共済では農作物を栽培している
施設本体、被覆材等の損害に対する補償に加え
さまざまな特約をご用意しております。
是非ご加入をご検討ください。

地震や噴火のみでなく台風や突風、雪等の
自然災害も補償の対象です。
詳しい補償内容につきましては
NOSAI東京までお気軽にお問い合わせください。

 安心のネットワーク
NOSAI東京
東京都農業共済組合
〒184-0004 東京都小金井市本町6-9-35
Tel 042-381-7111 Fax 042-384-9196
<http://www.nosai-tokyo.jp/>